

平成 6 年 3 月 招 集
平成 6 年 4 月 招 集

第 1 回 館 山 市 議 会 定 例 会 会 議 録
第 2 回 館 山 市 議 会 臨 時 会 会 議 録

館 山 市 議 会

目 次

第 1 回 定 例 会

◎第1号（3月1日）

開 会	3
議長の報告	3
議案の配付	4
会議録署名議員の指名	4
会期の決定	4
会議日程の決定	4
議案第2号～議案第23号（施政方針並びに提案理由の説明）	5
延 会	16
本日の会議に付した事件	17

◎第2号（3月8日）

開 議	20
行政一般通告質問	20
増田 基彦君の質問、当局の応答	20
秋山 光章君の質問、当局の応答	31
鈴木 順子君の質問、当局の応答	46
辻田 実君の質問、当局の応答	61
神田 守隆君の質問、当局の応答	82
会議日程の変更	101
散 会	101
本日の会議に付した事件	102

◎第3号（3月10日）

開 議	105
議案第22号	105

委員会付託の省略	105
採決	106
議案第10号～議案第19号	106
辻田 実君の質疑、当局の応答	106
神田 守隆君の質疑、当局の応答	117
委員会付託	123
議案第20号、議案第21号、議案第23号	123
辻田 実君の質疑、当局の応答	123
神田 守隆君の質疑、当局の応答	133
委員会付託	146
請願第17号	146
委員会付託	146
議長の報告	146
延 会	146
本日の会議に付した事件	146

◎第4号（3月14日）

開 議	150
議案第2号～議案第9号	150
植木 馨君の質疑、当局の応答	150
神田 守隆君の質疑、当局の応答	154
辻田 実君の質疑、当局の応答	170
予算審査特別委員会の設置・付託・委員の選任	189
延 会	189
本日の会議に付した事件	190

◎第5号（3月23日）

開 議	193
議案の配付	193

議案第10号～議案第14号、議案第20号	193
総務委員会委員長報告	193
採決	195
議案第15号～議案第18号、議案第21号	196
文教民生委員会委員長報告	196
採決	198
議案第19号、議案第23号	198
建設経済委員会委員長報告	198
採決	200
請願第17号	200
総務委員会委員長報告	200
採決	201
日程の追加・発議案第1号	202
説明	202
委員会付託の省略	203
採決	203
議長の報告	203
議案第2号～議案第9号	204
予算審査特別委員会委員長報告	204
神田 守隆君の討論	208
採決	212
議案第24号	212
説明	213
辻田 実君の質疑、当局の応答	213
神田 守隆君の質疑、当局の応答	220
委員会付託の省略	222
辻田 実君の討論	222
神田 守隆君の討論	224
採決	224

議案第 25 号	224
説明	224
委員会付託の省略	225
採決	226
議案第 26 号	226
説明	226
委員会付託の省略	227
採決	227
日程の追加・発議案第 2 号、発議案第 3 号	228
説明	228
委員会付託の省略	229
採決	229
閉 会	230
本日の会議に付した事件	230

第 2 回 臨 時 会

(4月26日)

開 会	232
議長の報告	232
議案の配付	232
会議録署名議員の指名	232
会期の決定	232
議長の報告	234
副議長の選挙	234
副議長のあいさつ	235
発議案第 4 号	235
説明	235
鈴木 順子君の質疑	236
神田 守隆君の質疑	240

委員会付託	248
議会運営委員会委員長報告	249
同報告に対する鈴木順子君の質疑	250
鈴木 順子君の討論	251
採決	252
議案第27号	252
説明	252
神田 守隆君の質疑、当局の応答	253
委員会付託の省略	256
採決	256
日程の追加・議長辞職について	257
福原 勤君のあいさつ	257
日程の追加・議長の選挙	258
議長のあいさつ	259
閉 会	260
本日の会議に付した事件	260

第 1 回館山市議会定例会会議録

(第 1 号)

1 平成6年3月1日（火曜日）午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 25名

1 番 秋山 光章
3 番 島田 保
5 番 宮沢 治海
7 番 鈴木 順子
9 番 脇田 安保
11 番 山崎 雅己
13 番 榎本 春光
15 番 山中金治郎
17 番 鈴木 忠夫
19 番 川名 正二
22 番 福原 勤
26 番 辻田 実
28 番 飯田 義男

2 番 増田 基彦
4 番 斉藤 実
6 番 植木 馨
8 番 永井 龍平
10 番 庄司二三男
12 番 岩村 勝弘
14 番 小宮 利夫
16 番 鈴木 勝美
18 番 日下 君敏
21 番 神田 守隆
23 番 石井 昌治
27 番 横溝 功

1 欠席議員 1名

20 番 生稻 陞

1 出席説明員

市長 庄司 厚
収入役 川上 義雄
総務部長 斉藤 賢司
経済部長 小沼 晃
水道課長 谷貝 実
教育委員会 会長 高橋 博夫
教育委員会 議員 平嶋 倫治
選挙管理委員会 局長 島田 啓夫
監事 局長

助役 小幡 清之
市長公室長 永野 修
民生部長 渡辺 富雄
建設部長 三平 孝司
教育委員会 会長 滝口 喜雄
選挙管理委員会 会長 加藤 利
監査委員 山田 教和
農業委員会 会長 斉藤 明

農 業 委 員 会
事 務 局 長 小 倉 孝

1 出席事務局職員

事務局 長 兵藤 恭一

事務局 長 補 佐 鈴木 哲

書 記 四ノ宮 朗

書 記 安田 仁一

書 記 小山 真

書 記 松浮 郁夏

1 議事日程（第1号）

平成6年3月1日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

議案第 2号 平成6年度館山市一般会計予算

議案第 3号 平成6年度館山市国民健康保険特別会計予算

議案第 4号 平成6年度館山市老人保健特別会計予算

議案第 5号 平成6年度館山市ユースホステル特別会計予算

議案第 6号 平成6年度館山市学童災害共済事業特別会計予算

議案第 7号 平成6年度館山市下水道事業特別会計予算

議案第 8号 平成6年度館山市水道事業特別会計予算

議案第 9号 平成6年度館山市国民宿舎事業特別会計予算

議案第10号 館山市議会議員及び館山市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

議案第11号 館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第12号 館山市総合保養地域重点整備地区における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の制定について

日程第4 議案第13号 財産の取得について

議案第14号 財産の無償譲渡について

- 議案第15号 館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定
について
- 議案第16号 館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する
条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第17号 館山市民センター条例の一部を改正する条例の
制定について
- 議案第18号 館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一
部を改正する条例の制定について
- 議案第19号 市道路線の認定について
- 議案第20号 平成5年度館山市一般会計補正予算（第5号）
- 議案第21号 平成5年度館山市老人保健特別会計補正予算
（第2号）
- 議案第22号 平成5年度館山市下水道事業特別会計補正予算
（第3号）
- 議案第23号 平成5年度館山市水道事業特別会計補正予算
（第3号）

開 会 午前10時02分

◎議長（福原 勤君） 本日の出席議員数25名、これより平成6年第1回市
議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長の報告

◎議長（福原 勤君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規
定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、
御了承願います。

なお、監査委員から定期監査並びに平成5年12月及び平成6年1月実施の
監査結果が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了
承願います。

議案の配付

◎議長（福原 勤君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたします。

配付漏れはありませんか。 — 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

会議録署名議員の指名

◎議長（福原 勤君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

2番議員増田基彦君、27番議員横溝 功君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき、議会運営委員会の意見は本3月1日から3月23日までの23日間ということであります。

お諮りいたします。会期を23日間と定めますことに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、会期は3月1日から3月23日までの23日間と決定いたしました。

会議日程の決定

◎議長（福原 勤君） 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は本定例会の大体の日取り予定であります。議会運営委員会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間、議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして、大体このようにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、会議日程は決定い

たしました。

議案の上程

◎議長（福原 勤君） 日程第4、議案第2号乃至議案第23号の各議案を一括して議題といたします。

施政方針並びに提案理由の説明

◎議長（福原 勤君） これより平成6年度施政方針並びに各議案に対する提案理由の説明を求めます。

庄司市長。

（市長庄司 厚君登壇）

◎市長（庄司 厚君） 本日ここに3月定例市議会を招集し、平成6年度の一般会計及び特別会計の予算案を初めとする諸議案等につきまして御審議をお願いするに当たり、新年度の市政運営の所信と施策の概要を申し述べ、議員各位の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

最近の我が国の経済は、公共投資は堅調に推移し、住宅投資も高い水準で推移しているものの、引き続き個人消費は低迷し、民間設備投資も減少するなど、円高等の影響も加わり、総じて低迷が続いており、景気の先行きに不透明感が広がっております。

このため、政府は数度にわたる総合経済対策を実施しておりますが、いまだ回復の兆しが見えない状況となっております。

一方、財政につきましても、国債費が政策的経費を圧迫するなど、構造的にますます厳しさを増しているとともに、税収についても極めて厳しい状況が続いております。

こうした中で、館山市を取り巻く状況は、東京湾横断道路や東関東自動車道館山線の建設を初めとする広域幹線道路網の整備、南房総広域水道企業団による水道用水供給事業の推進、さらには公共下水道事業等ビッグプロジェクトが着実に進展しており、県南の中核都市として均衡のとれた発展が望まれているところでございます。

こうした情勢を踏まえ、平成6年度の予算編成に当たりましては、基本計画に基づく各種施策の着実な達成を基本方針として、施策の優先順位の厳しい選択や経費の節減を図るなど、限られた財源の重点的、効率的配分に配慮して編成いたしました。

以上を念頭に、本年度はまちづくりの基礎となる都市基盤整備、地域経済の振興対策を最重要課題とし、福祉の向上、教育文化・スポーツの振興等の諸施策を総合的、計画的に推進し、市民のだれもが誇りの持てる「活力ある文化福祉都市」の実現に向け、全力を傾注してまいります。

以下、主要施策につきまして順次御説明申し上げます。

第1は「快適でゆとりある生活環境都市づくり」でございます。

市民のより快適な生活環境を創出するとともに、新たな市勢発展の基礎となる都市基盤整備につきましては、計画的に事業を推進し、その整備充実に努めているところでございます。

まず、道路交通網の整備についてでございますが、東関東自動車道館山線の建設が進められる中で、昨年11月、木更津－富津間の施行命令が発せられ、高規格 127号富津館山道路とあわせ、全線開通に向けた整備が一層期待されることとなりました。今後も引き続き関係行政機関に積極的に働きかけ、その早期実現を目指してまいります。

また、その受け皿となる館山白浜線バイパスも、昨年4月の国道昇格により、国道 410号北条バイパスとして現在県により事業が推進されており、館山市といたしましても、それに接続する都市計画道路青柳－大賀線につきまして、バイパスの完成に合わせた整備促進に努めてまいります。

市道等の整備につきましては、日常生活に直結し、市民生活の快適性を確保する上で欠かせないものであることから、引き続き改良、舗装を進めるとともに、河川、橋梁の整備につきましても地域の実情に即して実施し、利便性の向上に努めてまいります。

館山駅周辺市街地整備事業でございますが、西口地区土地地区画整理事業につきましては、区域内の建物移転を初め、道路の築造等公共施設の整備をさらに推進するとともに、南欧風のイメージを持つまちづくりを目指してまい

ります。

東口地区の市街地整備事業につきましては、引き続き権利者の合意形成に努めてまいります。

また、館山駅東西市街地の一体性を確保するため、海洋性リゾートタウン館山の表玄関にふさわしい利便性に富んだ駅舎の実現に向け努力してまいります。

公園の整備についてでございますが、高齢者や身体の不自由な方々の利用のため、城山公園茶室わきに駐車場を整備し、より親しまれる総合公園としての機能充実を図ってまいります。また、自然公園区域内の那古山につきましては、引き続き遊歩道の整備を進めてまいります。

上水道の整備についてでございますが、南房総広域水道企業団の水道用水供給事業の進捗に合わせ、館山市水道第3次拡張事業として配水管布設や山本浄水場の改良等、三芳水道企業団第2次拡張事業として宮本配水場の建設等を実施し、給水体制の整備に努めてまいります。

公共下水道の整備についてでございますが、県南で初めての事業として推進してまいりましたが、いよいよ具体化の段階を迎え、污水管布設や終末処理場「鏡ヶ浦クリーンセンター」の建設に着手いたします。

また、市街地における降雨時の浸水を解消するため、三軒町排水路等の整備を進め、より快適な生活環境の創出を図ってまいります。

消防・防災対策についてでございますが、那古山の崩壊防止工事を継続して行います。また、消防装備の充実を図り、災害への対応に万全を期するとともに、今後とも市民の防災、防火意識の啓蒙に努めてまいります。さらに、本年コミュニティセンターを千葉県会場として開催されます「第15回7都県市合同防災訓練」の実施に向けて関係機関と協議し、積極的に取り組んでまいります。

環境対策につきましては、河川、海域の水質浄化対策といたしまして、合併処理浄化槽設置に対する助成を継続するとともに、那古地区排水路浄化施設の基本設計を実施してまいります。

また、市民の協力を得て展開しております「クリーン・アンド・ビューテ

ィフル運動」をより一層推進し、環境美化意識の高揚に努めてまいります。

第2は「温かい心のかよう健康福祉都市づくり」でございます。

市民すべてが生涯を通じて心身ともに健康で生きがいのある生活を送れるよう、豊かで安心して暮らせるまちづくりに努めてまいります。

まず、健康づくりでございますが、成人病の予防及び早期発見、早期治療のため、総合検診や各種がん検診の検診内容のさらなる充実と受診率の向上に努めます。また、保健婦、栄養士等による健康教育、健康相談を充実させ、疾病予防や検診後の指導を徹底してまいります。

スポーツ・レクリエーション施策につきましては、参加申込者数が5,000名を超える大会となりました「館山若潮マラソン大会」や全国規模の大会であります「若潮旗争奪全国高校剣道大会」を引き続き開催いたします。また、指導者の育成、団体への助成や施設整備を進め、生涯スポーツの振興を図ります。

市民福祉についてでございますが、市と住民とが一体となった地域ぐるみ福祉を推進してまいります。

高齢者福祉につきましては、平成11年度を目標とする「館山市老人保健福祉計画」の実施初年度といたしまして、高齢者等の住宅改造費用に対する助成や、本年3月に完成いたしますデイサービスセンターの機能を十分活用し、各種サービス等の充実を図り、市民が安心して暮らせるよう、高齢化社会にふさわしい福祉の充実に努めてまいります。

児童福祉につきましては、本年度から昼間保護者のいないいわゆる留守家庭の小学校低学年児童を対象に、遊びを通じた健全育成と事故防止を目的として、学童保育事業を実施する自主運営組織に対し助成してまいります。

第3は「地域の個性が生きる人間性豊かな文化教育都市づくり」でございます。

学校教育は生涯学習の基礎づくりとしての役割を果たすものであり、健全な心身と自主的創造性を備えた人間性豊かな児童・生徒の育成を目指すものと考えます。

本年度は老朽化した房南中学校の校舎を改築するなど、教育施設の整備充

実を図ってまいります。

社会教育につきましては、生涯学習の一層の推進を目指し、市民がいつでもどこでもそのライフスタイルに応じた学習活動ができるよう、施設整備等に努めてまいります。

このため、生涯学習の新たな拠点として、高齢者や身体の不自由な方々の利用にも配慮した施設として「中央地区学習等供用施設」を建設いたします。なお、市民の皆様にも末永く愛される施設となるよう、名称を公募いたします。

豊かな文化の創造でございますが、本年は待望の「県立南地域文化ホール（仮称）」の工事着手が予定されております。その完成は、市民の文化活動の中核をなす施設として期待されるところでございます。このため、コミュニティセンター西側敷地の利用に関する基本計画を策定し、文化ホール等との一体性を確保するなど、効果的な土地利用を図ってまいります。

また、「薪能」、「南房総フィエスタ」を継続して開催するとともに、音楽鑑賞機会の提供など、すぐれた芸術文化に親しみ、心にゆとりや潤いを感じる豊かな生活が享受できるよう努めてまいります。

国際交流でございますが、本年4月に「環太平洋ヨットクラブチャレンジ1994館山」が館山市を含む世界6カ国の参加により鏡ヶ浦において開催されるなど、地域における国際交流の輪が大きな広がりを見せております。

このような中で、「館山国際交流協会」を中心とした国際交流活動を推進し、友好関係の促進や相互理解を図れるよう努力してまいります。

第4は「創造力と活力に満ちた産業都市づくり」でございます。

産業の振興は、豊かな市民生活を支え、活力あるまちづくりの根幹となるものであることから、地域経済の活性化を促す施策の実施が重要であると考えます。

このような認識のもと、地域経済への波及効果を創出するため推進しております「ウエルネスリゾートパーク計画」につきましては、引き続き用地取得を進め、計画実現に向け努力いたすとともに、各種リゾート計画につきましてもその推進を支援し、高質なリゾート地の実現に努めてまいります。

また、館山海岸が運輸省のビーチ利用促進モデル地区に指定されたことを

受け、国・県等と連携し、海岸環境整備の推進に努めてまいります。

農業についてでございますが、近代化対策として、園芸作物の施設化を促進するためのハウスリース事業に対して助成するなど、園芸の生産性の向上を図ってまいります。また、農道、排水路等の基盤整備も引き続き実施してまいります。

水産業でございますが、漁港及び関連施設の整備を計画的に推進し、資源の減少等にも適切に対応しながら、「つくり、育てる漁業」の確立を目指してまいります。

商工業につきましては、消費者動向の多様化に対応するため、商工業者の設備投資に対する融資や利子補給などを通じて経営の合理化、近代化を図るとともに、商工会議所及び商店会連合会等の関係団体に対して助成し、活動の強化充実を促進してまいります。

また、若者が定住できるような魅力ある職場の確保と地域経済の振興を目指し、緑を取り入れたオーダーメイド型工業団地として、「館山工業団地」の用地取得及び進入道路の設計等、早期実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

観光についてでございますが、恵まれた資源である海岸の美化を促進するとともに、フラワーライン沿道等の植栽とあわせ、相浜地区に南欧風のトイレを設置し、魅力ある観光地づくりに努めてまいります。

さらに、関係団体と協力して、各種観光イベントの充実・強化や南房総館山の広域的な宣伝を展開してまいります。

第5は「自立と連帯で築くコミュニティ都市づくり」でございます。

個性的で魅力ある地域づくりを推進し、地域振興のためのさまざまな活動を盛り上げ、地域の連帯感を強めるため、地区集会施設整備等への補助、活動への援助、地域リーダーの育成に努めてまいります。

広報活動につきましては、広報「だん暖たてやま」、グラフ紙「ルックたてやま」の充実を図るとともに、各メディアを通じた情報の発信に努力してまいります。

以上申し上げました諸施策を遂行するための財源につきましては、社会経

済情勢や国・県の予算編成の動向、本市の現状及び過去の収入実績などを十分配慮し、計上いたしました。その結果、平成6年度館山市一般会計歳入歳出予算の総額は159億8,000万円となり、前年度予算に対し3億5,200万円、2.3%の増となっております。

次に、債務負担行為といたしまして、ウェルネスリゾートパーク用地取得事業及び房南中学校校舎等改築事業につきまして設定いたしました。地方債といたしましては、上水道事業、海水浴場施設整備事業、農道整備事業など11件を予定し、一時借入金につきましては、最高額を15億円といたしました。

以上が議案第2号の概要でございますが、次に議案第3号から順次その概要を申し上げます。

まず、議案第3号平成6年度館山市国民健康保険特別会計予算でございますが、歳出につきましては、医療費及び老人保健拠出金の過去の実績等を考慮し、計上いたしました。歳入につきましては、一般会計等から所要の繰り入れ措置を講じ、歳入歳出それぞれ34億5,103万余円を計上いたしました。

次に、議案第4号平成6年度館山市老人保健特別会計予算でございますが、老人医療費の過去の実績等を勘案し、一般会計からの繰入金2億2,186万余円を含めまして、歳入歳出それぞれ43億624万余円を計上いたしました。

次に、議案第5号平成6年度館山市ユースホステル特別会計予算でございますが、運営経費といたしまして、歳入歳出それぞれ2,766万余円を計上いたしました。

次に、議案第6号平成6年度館山市学童災害共済事業特別会計予算でございますが、歳入歳出それぞれ186万余円を計上いたしました。

次に、議案第7号平成6年度館山市下水道事業特別会計予算でございますが、歳出といたしまして、終末処理場の建設工事、污水管渠の築造工事、千葉県地方土地開発公社へ先行取得を委託しました終末処理場の用地購入費等を計上いたしました。歳入といたしましては、一般会計からの繰入金2億5,966万余円を含めまして、国・県補助金、地方債を見込み、歳入歳出それぞれ

れ23億 322万余円を計上いたしました。また、地方債といたしまして、終末処理場建設工事等の下水道事業につきまして設定いたしました。

次に、議案第8号平成6年度館山市水道事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、水道料、受託工事収益等で7億 6,287万余円、収益的支出といたしまして、営業費用、企業債利息等で7億 5,054万余円、また資本的収入といたしまして、企業債、国庫補助金及び一般会計からの出資金等で20億 7,134万円、資本的支出といたしまして、第3次拡張事業等に伴う建設改良費及び企業債償還金等で21億 3,429万余円を計上いたしました。

次に、議案第9号平成6年度館山市国民宿舎事業特別会計予算でございますが、収益的収入といたしまして、宿泊料、食事料等で2億 4,592万余円、収益的支出といたしまして、宿舎経営費等営業費用等で2億 4,041万余円、資本的支出といたしまして、建物改修工事費及び備品購入費等の建設改良費及び償還金等で1,974万余円を計上いたしました。

以上、各会計の平成6年度予算の概要につきまして御説明申し上げますが、一般会計及び特別会計を合わせた予算総額は292億 1,503万余円となり、前年度予算に対し30億 8,048万余円、11.8%の増となっております。

次に、議案第10号館山市議会議員及び館山市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定についてでございますが、平成4年通常国会におきまして公職選挙法の一部を改正する法律が成立し、都道府県の議会の議員及び長並びに市の議会の議員及び長の選挙につきまして、選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成が、国政選挙の場合に準じて、条例で定めるところにより、無料とすることができるものとされました。この公費負担条例につきましては、限度額を設け、候補者の供託物が館山市に帰属することとならない場合に限り適用いたします。

館山市におきましては、県内各市の制定状況等を踏まえまして、本条例を制定しようとするものでございます。

次に、議案第11号館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、労働基準法及び関係政省令の改正により、1週間の勤務時間が原則40時間と定められたことに伴い、

改正しようとするものでございます。

次に、議案第12号館山市総合保養地域重点整備地区における固定資産税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、総合保養地域整備法第9条の地方公共団体等を定める省令の改正に伴い、対象となる施設の取得期間を平成8年3月31日まで延長しようとするものでございます。

次に、議案第13号財産の取得についてでございますが、ウェルネスリゾートパーク計画用地につきましては、千葉県地方土地開発公社に対して用地の先行取得を委託し、館山市において地権者と交渉を重ねてまいりましたが、平成5年度に千葉県地方土地開発公社が取得した用地について市が買い取りをしようとするものでございます。取得場所は館山市上真倉字長尾1359番ほか139筆、面積は6万5,995.82平方メートルで、予定価格は2億3,494万3,393円でございます。

次に、議案第14号財産の無償譲渡についてでございますが、本議案は議案第18号館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてと関連がございますが、さざなみ青年館を除きます設置後20年を経過した3青年館を地元に無償譲渡しようとするために、地方自治法第237条第2項の規定により、議会の議決を求めようとするものでございます。

次に、議案第15号館山市公民館条例の一部を改正する条例の制定について及び議案第16号館山市勤労青少年ホームの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、館山市中央公民館及び館山市勤労青少年ホームのそれぞれの附帯設備でございます陶芸用炉、七宝焼用炉及びピアノの使用料につきまして、目的内の使用に限り、これを無料にしようとするものでございます。

次に、議案第17号館山市民センター条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、社会福祉法人館山市社会福祉協議会に事務室として使用させるため、第1会議室を廃止し、それに伴い、会議室の名称を変更しようとするものでございます。

次に、議案第18号館山市青年館の設置及び管理に関する条例の一部を改正

する条例の制定についてでございますが、設置後20年を経過した3青年館につきましては、地域のコミュニティ集会施設として地元は無償譲渡するため、またさざなみ青年館につきましては、館山駅西口地区土地区画整理事業により取り壊すため、それぞれ廃止しようとするものでございます。

次に、議案第19号市道路線の認定についてでございますが、市道 340号線を認定しようとするものでございます。

次に、議案第20号平成5年度館山市一般会計補正予算（第5号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ 6,203万 7,000円を追加し、総額 163億 258万 2,000円としようとするものでございます。

歳出予算の追加の主なものといたしましては、総務費では、コミュニティセンター用地購入費で 4,238万 4,000円、これは土地開発基金で先行取得した土地を買い戻すものでございます。民生費では、老人保健特別会計繰出金で 4,516万 8,000円、これは老人医療費に伴う支払基金交付金及び国・県負担金の交付が一部翌年度精算となることに伴い、一般会計で一時補てんするものでございます。衛生費では、国の補正予算に伴う南房総広域水道企業団の事業費の追加による出資金の増で1億 8,260万円、農林水産業費では、農道整備事業で、国の補正予算に伴う事業費の追加によりまして 4,410万円、土木費では、都市計画道路整備事業で 5,895万 7,000円、これは国の補正予算に伴う追加及び土地開発基金で先行取得した土地を買い戻すものでございます。館山駅西口地区土地区画整理事業では、土地開発基金で先行取得した土地の買い戻しで 2,283万 9,000円、公債費では、地方債元金償還金で1億 132万 5,000円、これは国の補正予算に伴い、N T T無利子貸付金の一部を全額国庫補助金により繰上償還するものでございます。

次に、歳出予算の減額の主なものといたしましては、衛生費では、館山准看護学校防音校舎建設費補助金で、補助対象経費の減により 986万 8,000円、水道事業特別会計第3次拡張事業出資金で 483万 5,000円、三芳水道企業団第2次拡張事業出資金で 2,304万 5,000円、これはそれぞれの水道事業体の事業費の変更に伴い、出資金を減額するものでございます。農林水産業費で

は、園芸生産施設化促進事業補助金で、県補助の不採択により 998万円、豊房育成牧場業務管理委託料では、預託牛の減によりまして 993万 2,000円、小規模土地改良事業補助金では、事業量の変更により 990万 9,000円をそれぞれ減額するものでございます。土木費では、市道8042号線道路改良事業で、ルートの合意が調わなかったことにより 3億 6,719万 9,000円、公債費では、地方債利子で、借入利率及び借入日の変更等によりまして 709万 7,000円を減額するものでございます。

以上、歳出の主な内容につきまして御説明申し上げましたが、これらの補正財源といたしまして、国庫支出金及び市債等を追加し、市税、自動車取得税交付金、県支出金及び諸収入等を減額しようとするものでございます。

このほかに、南房総広域水道企業団出資金ほか5事業につきまして、国の補正予算に対応すること等により年度内の完了が困難となりましたので、繰越明許費を設定しようとするものでございます。また、ウエルネスリゾートパーク用地取得事業の限度額の変更につきまして債務負担行為の補正、館野保育園園舎改築事業ほか13事業につきまして地方債の補正をそれぞれお願いするものでございます。

次に、議案第21号平成5年度館山市老人保健特別会計補正予算（第2号）でありますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ 6,725万 7,000円を追加し、総額38億 7,436万 2,000円としようとするものでございます。

主な歳出といたしましては、医療費の増によりまして、医療給付費で 6,564万 5,000円、医療費及び受診件数の増によりまして、医療費支給費で 168万 6,000円それぞれ増額となりますので、これらの補正財源といたしまして、一般会計からの繰入金等をもって充当しようとするものでございます。

次に、議案第22号平成5年度館山市下水道事業特別会計補正予算（第3号）でありますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ 2億 5,000万円を追加し、総額13億 7,559万 2,000円としようとするものでございます。

歳出といたしましては、国の補正予算に伴い、終末処理場建設工事の委託

を追加し、この補正財源といたしまして、国庫支出金及び下水道事業債をもって充当しようとするものでございます。

このほかに繰越明許費の設定、債務負担行為及び地方債の補正をお願いするものでございます。

次に、議案第23号平成5年度館山市水道事業特別会計補正予算（第3号）でございますが、収益的支出といたしまして242万3,000円を追加し、総額7億3,926万6,000円としようとするものでございます。また、資本的支出の第3次拡張事業におきまして、南房総広域水道企業団との配水管布設共同施工工事が一部実施できないため、工事負担金を1億3,000万円減額し、拡張工事請負費を1億3,000万円追加しようとするものでございます。このほかに企業債の補正をお願いするものでございます。

以上、私の所信と諸議案の御説明をいたしました。今後とも館山市を取り巻く内外の情勢をしっかりと見据え、「活力ある文化福祉都市」の実現に向け努力してまいる所存でございます。

議員各位並びに市民の皆様の一層の御理解、御協力を切にお願い申し上げます。

なお、詳細につきましては、御質問に応じ、私または事務担当者からお答えいたしたいと存じます。また、この会期中に追加議案といたしまして人権擁護委員候補者の推薦について及び館山市助役の選任について上程する予定でございます。

よろしく御審議くださるようお願い申し上げます。

◎議長（福原 勤君） 以上で施政方針並びに提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時44分

◎議長（福原 勤君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（福原 勤君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延

会することに決しました。

なお、明2日から7日まで議案調査のため休会、次会は3月8日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際申し上げます。行政一般質問の通告締め切りは3月3日正午でありますので、申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第2号乃至議案第23号